

【応援ありがとうございました】

秋とは名ばかりの暑さが残る中、去る9月30日（土）に体育大会が開催されました。工事中のために少し運動場が狭まり、動線が複雑になってはいましたが、4年ぶりに人数制限を排して開催することができました。ご来賓をはじめ大勢の保護者・地域のみなさまからたくさんの拍手や声援をいただき、ありがとうございました。また、今年も、9月の残暑厳しい中で、地域のみなさまにグラウンド整備にご協力いただきました。ありがとうございました。子どもたちのために、という思いに、生徒はしっかりと応えてくれたと思います。

青団のスローガン「飛竜乗雲～困難を乗り越えて青空へ駆けあがれ～」がぴったりの晴天の下で、開会式が始まりました。一系乱れぬ行進、準備体操の正確さは練習のたまもので、掛け声も勇ましくはつらつとした動きがまぶしいほどでした。

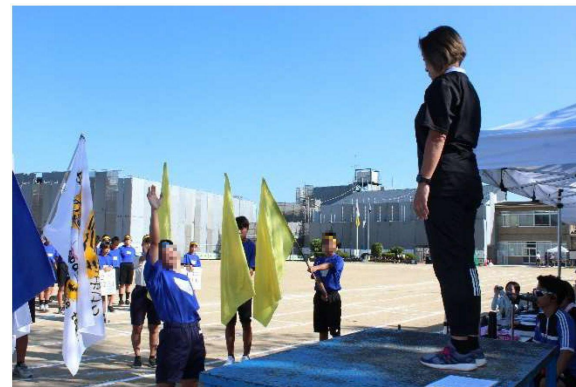


競技が始まると、黄団のスローガン「虎のごとく駆け抜けろ～Scatter sparks and climb to the top～」のように、火花が散るほどの熱い戦いが繰り広げられ、得点の中間報告では何度も僅差が伝えられていました。

各学年の学年種目もそれぞれに学年の色がよく出ていたように思います。1年生は元気なダンスと掛け声のあと、2・3年生に協力してもらう借り人競争。進んで出場する2・3年生も素敵でした。2年生のダンスでは2年生の持つパワーが前面に出されて、「なるほど、そう来たか！」と思わされました。3年生の「ジャンボリミッキー」は、「かわいかっこいい」を全力で表現していて、まさに最上級生にふさわしい演技でした。

圧巻は、団対抗スウェーデンリレー。1年生から3年生までが徐々に距離を伸ばしてバトンをつないでいきます。抜きつ抜かれつのレースを、観客席で団旗を振り、総立ちで応援する様子が見られました。学年を超えてつながる南花台中学校ならではの光景に、胸が熱くなりました。当日を迎える過程で乗り越えてきたものも含めて、成長できた1日だったと思います。

さて、今月15日は本校の創立記念日です。昭和58年4月1日に開校し、以来4746人の卒業生を送り出してきました。来年は創立40周年を迎えるのと同時に、施設一体型小中一貫教育推進校として新たな一歩を踏み出します。南花台中学校の歴史の転換点にもあたる今年、体育大会で保護者・地域のみなさまの声援をいただけたことは、生徒だけでなく我々にとってもたいへん心強いものでした。今後とも南花台中学校区の児童生徒ともども、学校を応援していただきますように、お願い申し上げます。



【真剣勝負！】

【はつらつとした選手宣誓】



【2年生の学年種目。ヤァー！！】

【かっこいい肝高！】



【3年学年種目。ジャンボリミッキー！】

【1年生学年種目。かわいかったですね】



【3年生の記念撮影の様子】